

川の再生目指し 活動発表や対話
あす浦和区

県内全域の川の再生を目指す「埼玉県の川再生交流会」(県主催)が13日午前10時から、さいたま市浦和区のさいたま市民会館つらわで開催される。交流会は1994年から開かれ、今回で20回目。

午前の部では、美化活動団体の表彰、河川団体や県による活動事例発表が行われる。深谷第一高校放送部のビデオ「ムサシト(三保全の記録)」、獨協大学DECO(学生サークル)による「伝右川水質浄化の取組み」、八潮の川をきれいにする会「垢(がけ)川のヘドロ対策」などが発表される。午後は市民団体

と県河川環境団体連絡協議会の協力で分科会が行われる。「アユがすむ川づくり」「水質改善・排水対策・浄化槽」「多自然の川づくり」「環境学習」などをテーマに話し合う。

また、「さいたま水族館がやってくる」と題して、ムサシトミヨやムジナモなど、貴重な魚や水生植物を展示したり、折り紙で魚を作るコーナーも。

参加費無料。
問い合わせは、県水環境課(☎048・8800・3000)へ。
(タウン記者・山本正史)



写真 上

- ・午前の部の会場ホールにて、開会の箏演奏。県立松山女子高等学校「箏曲部」による。
- ・会場の横断幕は、同校「書道部」による揮毫。

写真 下

- ・上田埼玉県知事による、交流会開催の挨拶。



川の国応援団美化活動団体感謝状贈呈式（中央は知事）



応援団活動報告（国指定天然記念物ムジナモの保護活動）



食虫植物ムジナモ保護・増殖活動の行っている、
羽生市立三田ヶ谷小学校6年生の皆さん（中央は知事）



午後の部 市民団体の交流会・発表会会場にて
第7分科会「環境学習」での意見交換 様子